

インヘーラー

簡易マニュアル

合同会社ハイケアー灯

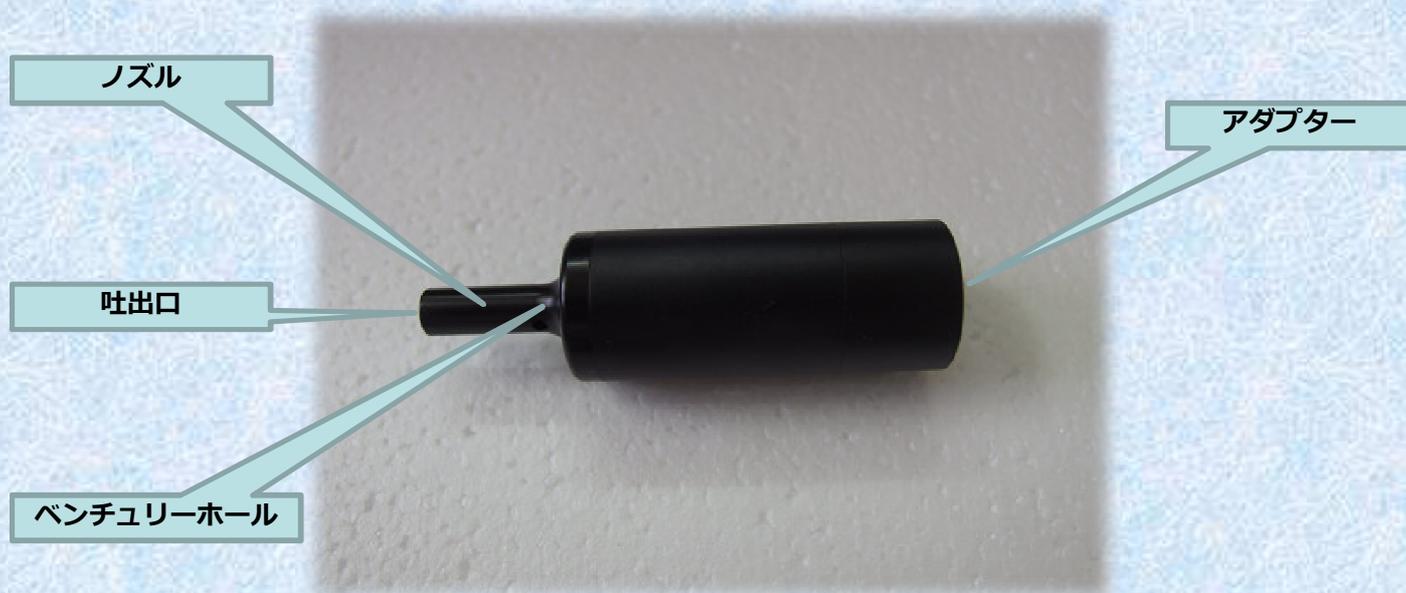
目次

1. 各部の名称	各部の名称	3
2. 利用方法		
2-1. 機器を取り扱う前に	機器を取り扱う前の注意事項	4
2-2. 水素吸入開始	水素吸入開始手順の説明	4～5
2-3. 水素吸入終了	水素吸入終了手順の説明	5
2-4. ご使用後	ご使用後のメンテナンス手順の説明	5
3. 注意事項	全般的な注意事項	6
4. 保証		7

1. 各部の名称

1. 各部の名称

各部の名称は以下の通りです。



インヘーラー

2. 利用方法

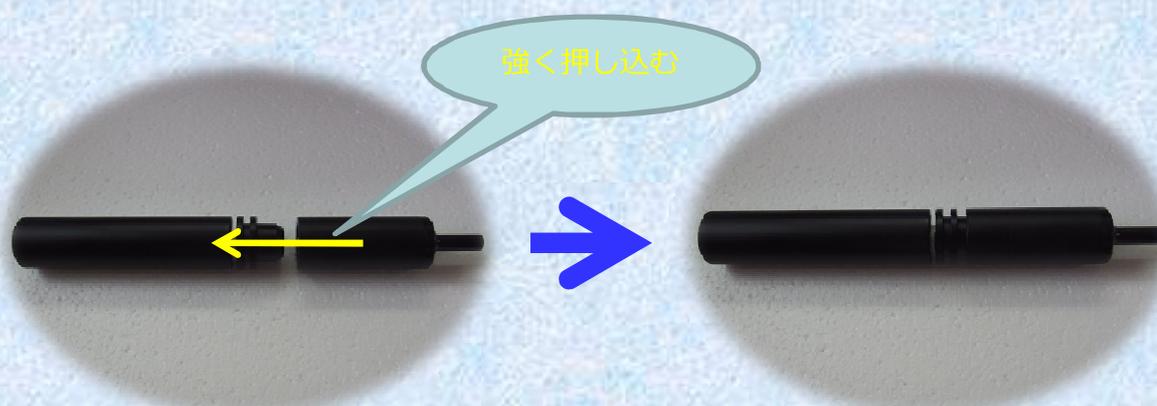
2-1. 機器を取り扱う前に

- 1) 機器の周囲に火器や熱源が無いことを必ず確認してください。
※暖房機等の温風が直接当たらないことや、電子機器などからの余熱の影響が無いことも確認してください。
- 2) 任意の方法で体の静電気を除去してください。
※効果の立証された静電気除去リストバンド等を事前に身に付けておくことを推奨致します。
- 3) 水素検知器（防爆、防水仕様、1,000ppmスケール推奨）の電源を入れ、水素供給源の直上近傍に設置し、水素の漏洩が無いことを確認、監視してください。



2-2. 水素吸入開始

- 1) 吐出口のキャップを取り外してください。
- 2) ハイドロポッド10等、水素供給源の圧力を確認し、残量が十分であることを確認してください。
- 3) インヘーラーのアダプターをハイドロポッドのアダプターに真っ直ぐ差し込んでください。奥まで押し込むとロックされ外れなくなります。



- 4) 押し込むと同時に、吐出口から水素の吐出が始まりますので、吐出口を速やかに口に咥え、水素吸入を開始してください。
- 5) 吸入時は、“口から吸い込み、鼻から息を吐く”、を繰り返してください。
- 6) 水素吐出に伴い、ハイドロポッド本体が冷たくなります。温度の低下に伴い水素の吐出が弱まりますので、ハイドロポッド本体を握り、手で温めながら吸入を行ってください。
- 7) ノズルを咥えて息を吐き出さないでください。唾液がノズル内部に逆流し大変不衛生です。

2. 利用方法

- 8) 吸入中、インヘーラーのベンチュリーホールを指などで塞がないよう注意してください。



ベンチュリーホールを塞ぐと、外気を取り込めなくなるため、吸入できなくなります。

2-3. 水素吸入終了

- 1) 吸入が終了したら、ハイドロポッドのアダプターをハイドロポッド側に強く引っ張り、ロックを解除し、インヘーラーを取り外してください。



インヘーラーを取り外さない限り、水素は吐出し続けますので、吸入が終了したら、速やかにインヘーラーを取り外してください。またポッド内の水素を全て吸い切ろうとして、空になるまで吸い続けしないでください。僅かでも水素を残した状態で使用を止め、再充填してください。

- 2) 吐出口を清潔に保つため、ティッシュ等で唾液をよく拭き取った後、キャップを取り付けてください。

2-4. ご使用後

- 1) 吐出口を清潔に保つため、IPAを浸漬させた綿棒等で、吐出口の内部を除菌クリーニングしてください。クリーニング後は風通しの良い場所で乾燥させてください。

3. 使用上の注意事項

- 本機は、ハイドロポッド専用のツールとなります。それ以外の機器や、所定の用途以外でのご使用は、事故を誘発する恐れがありますので、絶対に行わないでください。
- ハイドロポッドの取扱説明書を熟読してからご使用を開始してください。
- 本機は梱包直前に加熱除菌を行っており、サーモシールの赤変がその証左となります。ご確認後、剥がして使用を開始してください。
- 本機の**設定流量はあくまで目安**となります。環境温度や水素残量、吸入時間により流量が変化しますが、故障ではありませんのでご周知ください。
- 握り手による温めを行わないと流量が大きく低下しますのでご注意ください。
- 水素残量に伴い、流量は100ml/分程度から60ml/分程度まで徐々に低下します。
- 流量が徐々に低下するため、ハイドロポッド10で使用する場合、合計150分程度吸入することができます。
- ノズルを口に含むと、漿液性（しょうえきせい）唾液が分泌されます。吸入が進みリラックス状態になると、副交感神経が優位になり、さらに唾液の分泌が促されるため、1回の吸入は5分程度を目安に終了してください。また、次回使用までは十分な間隔を空け、唾液を乾燥させてからご使用ください。
- ハイドロポッドの取外し忘れにご注意ください。湿度によっては30分程度放置すると、ハイドポッドのみならず本機も結露する場合があります。結露は雑菌繁殖要因となりますので、速やかにハイドロポッドを取り外し、結露を拭き取った後、風通しの良い場所で十分乾燥させてください。
- **接続した状態で長時間放置したり、ハイドロポッドが空の状態でも吸入を続けると、ハイドロポッド内部に空気や水分が流入し、汚染解消処置が必要になりますので、十分ご注意ください。**ハイドロポッドの圧力がゼロになったり、滴るような結露が発生した場合は、必ずハイケアステーションに相談してください。
- 必ずハイドロポッドが空になる前に本機の使用を停止し、再充填を行ってください。
- バブリングによる水素の吐出確認は絶対に行わないでください。残量の確認は別売りの水素検知器やマノを使用して行ってください。
- 必ずウェブ上の“caution”に目を通してからご使用を開始してください。
- 本機は水素ガスを活用する機器となります。水素ガスの危険性を熟知した上でご使用ください。
- 許可なく本機を分解しないでください。所定の機能が発揮されない場合は、速やかに使用を止め、販売店にご相談ください。
- 流量の変更をご所望の場合は、ハイケアステーションにご相談ください。（基本設定は最大100ml/分）
- 本機は医療機器ではありません。医療行為には絶対使用しないでください。
- 乳幼児の手の届くところに本製品を置かないで下さい。お子様がご使用の際には、保護者の監督のもとに行ってください。
- 製品の仕様は予告なく変更することがあります。

4. 保証

★ギャランティーカードは再発行しませんので大切に保管してください。

*ギャランティーカードは、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってギャランティーカードによってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

<保証期間が過ぎているときには>

●修理によって商品の機能が維持できる場合、補修用部品の保有期間内であれば、ご希望により有料で修理させていただきます。

<保証とアフターサービスについて>

●保証は本製品を購入された方のみ適用されます。保証期間はご購入日から1年間です。

<無料修理規定>

●保証期間内に本取扱説明書ならびにウェブ上の“caution”に従った正常な使用状態で故障した場合には無料修理いたします。

●保証期間内でも次の場合は有料修理になります。

- ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ②ご購入後の輸送、移動、落下等による故障及び破損。
- ③火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や取扱不備による故障及び破損。
- ④本書の指示に反する場合。